

ごうつ

市議会だより

題字：平藪 真彩さん（江津工業高校1年）

2018.2
No.134



平成29年度 一般会計補正予算(第5号)

台風21号の災害復旧費・修繕費などを
中心に編成されてますが、国庫補助金の
交付決定により総額は減額補正



補正予算額 **3418万円減**(総額155億7584万円)

風の国施設維持管理事業



風の国・屋上のモニュメント

1018万円

屋上モニュメント撤去費など。

質 問

問 風の国の市民利用を制限しているのに、1000万円以上の予算計上することは、市民へ説明できるのか。

答 老朽化の激しいモニュメントの撤去費で訪問された方がケガをされると大変なことになる、修繕は利用者全体への還元にもなる。

萩・石見空港利用促進対策事業

232万円

利用増を見込んだ東京便利用者への助成。

質 問

問 萩・石見空港の利用対策事業による本市への経済効果の認識は。

答 東京便2便を継続することにより、石見地域全体に経済効果があるものとする。萩・石見空港を多く利用することが、本市への経済効果にもつながる。

統合保育所運営委託事業

1038万円

公設民営のめぐみ保育園及びさくらえ保育園に対する途中入所受入推進事業などの委託費。

一般会計補正予算(第6号)

1305万円増

(総額155億8889万円)

人事院勧告に準じた給与改定による職員人件費などの追加

委員会

ピックアップ



総務文教委員会

●江津市立幼稚園廃止に伴う条例の整理

平成30年3月31日をもって江津幼稚園を廃止することに伴い、関係条例から江津幼稚園の文言を削除するもの。

委員質問

- 問** 廃止後の施設の扱いはどうなるのか。
- 答** 施設内の備品の一部は保育所に譲渡することなどの検討を進めている。施設は、教育委員会で埋蔵文化財関連事業に利用したい。

●職員の給与に関する条例(一部改正)

平成29年人事院勧告及び島根県人事委員会勧告に準じ、職員の給料月額・勤勉手当について改正を行うもの。

委員質問

- 問** なぜ、今、増額するのか。
- 答** 公務員には労働基本権の制約があり、その代償として人事院勧告などがある。それに準じて市職員の給与改定があるものと認識している。

建設厚生委員会

●児童館設置条例の廃止

平成30年3月31日をもって松平児童館を閉館し、これにより市内には児童館がなくなるため、条例を廃止するもの。

委員質問

- 問** 廃止後の職員の処遇はどうなるのか。
- 答** 職員3名の処遇については、それぞれ決まっている。

●市立保育所条例(一部改正)

平成30年3月31日をもって和木保育所・跡市保育所を閉所するもの。また渡津保育所・めぐみ保育園の建物表記を他の施設と統一する改正を行うもの。

委員質問

- 問** 廃止後の、保育所建物はどうなるのか。
- 答** 和木保育所は、和木地域コミュニティと協議している。跡市保育所は、「里山子ども園わたぼうし」へ貸与する予定。

議決結果		坪内涼二	鍛治恵巳子	田中利徳	多田伸治	森川佳英	藤間義明	森脇悦朗	島田修二	石橋孝義	河野正行	藤田厚	土井正人	永岡静馬	田中直文
議案番号	件名	議決結果													
承認第6号	専決処分報告について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	江津市企業立地等を重点的に促進すべき区域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	江津市児童館設置条例を廃止する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	江津市立保育所条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	江津市立幼稚園廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	公の施設に係る指定管理者の指定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	平成29年度島根県江津市一般会計補正予算(第5号)を定めることについて	//	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	平成29年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	平成29年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	平成29年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	平成29年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	平成29年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	平成29年度島根県江津市一般会計補正予算(第6号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	平成29年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	平成29年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	平成29年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	平成29年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	平成29年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

本会議 における 賛成・反対意見

議案第56号 | 児童館設置条例(廃止)



反対 多田 伸治

松平児童館は特色ある保育を実施し、保育所に入れない児童・保護者の駆け込み寺的な存在で、保護者・地域住民は存続を求めている。地域の核となる施設の廃止は地域振興に逆行する。「児童館廃止後の地域振興策は」との問いに「児童数が減少したため廃止する」としか答弁できない行政は認められないため、児童館廃止の条例案に反対。

賛成 鍛冶 恵巳子

児童数の減少などにより平成30年3月31日をもって松平児童館を閉館するもの。現在入所している園児の入園先は確保され、児童館に勤めている職員の進路なども既に決まっている。川平地区の治水事業のため建物を解体する必要もある。松平児童館の廃止については、やむをえないと判断し、引き続き質の高い保育サービスを要請し賛成。

議案第57号 | 江津市立保育所条例(一部改正)



反対 森川 佳英

憲法や児童福祉法は、子どもの健やかな成長を保障しており、保育施設の充実・身近な地域での保育・子どもたちが乳幼児期にしかできない体験を保障するのが自治体の責任。児童の減少を理由に保育所を廃止するのではなく、待機児童・入所決定保留の解消や、それを支える保育士の処遇改善に取り組むべきであり、跡市・和木の公立保育所廃止に反対。

賛成 森脇 悦朗

認定こども園では、開所時間を1時間延ばすことにより、保護者の利便性の向上にも努められている。また、跡市保育所については、保護者・地域住民が保育を引き継ぐNPO法人の立ち上げに協力し、めどが立ったことから、閉所に賛成した経緯がある。合わせて入所児童数増も期待され、これまで以上に地域活性化の一役となるものと思われ賛成。

議案第60号 | 平成29年度 一般会計 補正予算(第5号)



反対 多田 伸治

石見空港利用への助成では、目的の一つである経済効果への成果があやふや。9月の営業方針の変更で、実質的に市民の利用が制限された風の国へ市民の税金を投入。地震対策の新庁舎建設を進めながら、市民がくらす住宅への耐震化事業費を年間総額17万円にまで減額。補正予算案として市民の理解が得られるものではないため反対。

賛成 坪内 涼二

今回の補正予算は、「施設修繕費」、「災害復旧費」、「国庫補助金の決定による事業費の調整」など計上されたもの。施設の修繕や災害箇所の復旧については、速やかに安心・安全を確保しなければならない。その他の予算も委員会審査を通して、必要性については十分な説明がなされ、本市にとって必要な予算と判断し、賛成。



総務文教委員会 行政視察報告(10月11日~12日)



防災学習

(大阪府東大阪市)

消防署と同じ建物の中に「防災学習センター」があり、「防災学習ゾーン」と「防災体験ゾーン」で様々な体験をしました。市民の災害に対する危機意識の醸成と市内の学校・企業・コミュニティなどでの防災学習の取り組みの推進が重要であることを痛感しました。



学力向上の取り組み

(福井県敦賀市)

敦賀市立栗野小学校で授業の様子を視察したほか、教育委員会からは、課題克服のため敦賀市独自のカリキュラムの作成と実践など、4つの方策について説明を受けました。

建設厚生委員会 行政視察報告(7月31日~8月2日)

地産地消の取り組み

(愛媛県今治市)

市長の諮問機関である「食と農のまちづくり委員会」や市民サポーターによる「いまばり地産地消推進応援団」により市民総参加で地産地消に取り組んでいました。

デマンドタクシー

(愛媛県四国中央市)

「事前登録制」・「事前予約型」・「乗り合い型」・「区域内運行」というシステムで利用料金は400円。地域ニーズにあった特徴ある生活交通の構築に参考になると感じました。

まる育サポート事業

(香川県丸亀市)

妊娠期から18歳になるまでの子育て支援事業と、専門職による相談事業を行っており、子育てに関する不安や孤独感の解消や切れ目のない子育て支援の取り組みは大いに参考になりました。



高齢者居場所づくり

(香川県高松市)

住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続するため、徒歩圏内に1カ所を目安として趣味・ゲーム・カラオケなどの居場所づくり事業を実施。開催頻度に応じて市から助成金が支給されており、高齢者の介護予防や健康づくりの推進に寄与されていました。

認知症初期集中支援

(香川県坂出市)

医師や専門職を含む認知症初期集中支援チームを設置し、家族や近隣住民からの相談を受けてから、自宅を訪問。日常支援や日常診療などの初期集中支援を行っており、しっかりとした集中支援体制が構築されていました。

一般質問

市議の

市のQ & A



※原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたもので、一般質問の全ての内容は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」から見ることができます。
(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと
暮らしやすくするには、
こうしたらいいな

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。

Q
今年の市長選挙への
出馬は

A
様々な課題を一つでも
多く解決したい

Q
財政再建(積立金残高が、平成21年度は25億7000万円が、平成28年度は52億5000万円に倍増)、企業立地対策(平成26年度より新規立地4件、増設12件、増加雇用数153人)、ビジネスプランコンテスト(総務大臣表彰を受賞、14件が起業)、地域医療確保対策(地域医療にとって必要不可欠な救急医療、周産期医療体制の維持・確保のため、日夜努力)、地域コミュニティの推進(平成29年度に市内すべての地域でのコミュニティ組織設立)、災害復旧(事業総額5億3000万円の災害復旧事業を完結)、市庁舎建設(市内23カ所での説明会后、江津警察署東隣への新庁舎建設の決定)など、様々な実績があるが、今年

の市長選挙への出馬は。

A
今年11月に古稀を迎える。社会情勢もめまぐるしく変わってきており、ずるずる続けることは良いことではないとの思いもある。私自身も悩んでいる。しかし、本市は様々な課題を抱えている。今は任期中に一つでも多く解決できるよう全力を尽くす。



河野 正行



7月15日に任期満了の山下市長

Q 骨粗しょう症を早期に発見する検査、若い世代への啓発、一部助成を

A 啓発や一部助成は実施する考えはないが、イベントなどで実施する

Q 65歳からの平均余命と平均自立期間の男女差は。

A 江津市における男女間の比較では、女性の介護期間が1.79年ほど長い。

Q 男性・女性それぞれで、介護が必要となる原因は。

A 介護が必要となる原因としては、男性では最多が生活習慣病で次が運動機能の低下。女性では最多が運動機能の低下で次が生活習慣病となっており、順位が異なる。

Q 女性が必要介護になる原因の30%が、運動機能の低下による関節障害や骨折・転倒。予防のため、骨密度の検査を。

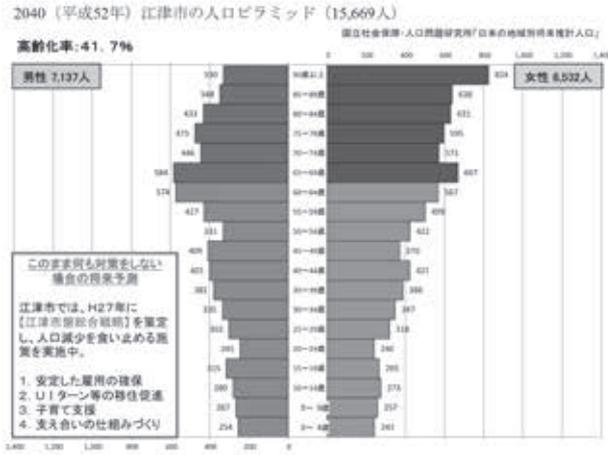
A 市では、基本チェックリストによる調査で、機能低下の状況を把握している。



鍛治 恵巳子

Q 3月1〜8日の『女性の健康週間』に、女性に特化した取り組みを。

A 女性に特化したものは実施していない。



2040年には90代女性が一番多くなる江津市

Q 選挙公報の音声化対応を

A 導入する方向で検討を進めている

Q 高校などに期日前投票所を設置し、選挙事務に学生を従事してもらうことで、若年層の投票率向上を。

A 投票の秘密保持や強要への懸念があり難しい。

【三江線鉄道資産】

Q 民間や地域から提案される具体的な活用策にどのように対応するのか。

A 必要に応じ、然るべき相手と交渉すべきと考える。

Q 廃線後に住民生活へ影響を与える鉄道資産への対応は。

A 4月以降、JRがどう管理するか分からないが、問題があれば住民の思いを受け止め、JRに働きかけたい。



坪内 涼二

【石見根付】

Q 地元展示により観光振興・地域振興に活用を。

A 今すぐ観光振興として活用することは困難。今後、民間や教育委員会を含め、展示などを実施する計画があれば、関係機関と連携してPRに努めたい。



文部科学大臣賞受賞の石見根付「里の秋」

Q

子どもの医療費の無料化を

A

30000～25000万円の財源が毎年必要で困難

Q. 子どもの医療費無料の助成制度の島根県内の状況は。

A. 県内8市の子どもの医療費は、大田市・安来市・雲南市が中学生まで無料。松江市が小学生まで無料。益田市と浜田市は一部自己負担があり、出雲市と本市は就学前までが無料。

Q. 財政的に困難な自治体は。他市の状況は判りかねる。

A. Q. 全国930自治体が中学生まで無料。どう捉えるか。自治体にはそれぞれ事情があり、「隣がやっているから」とはならない。本市で中学生まで拡大すれば、毎年3000～3500万円の財源が必要で、本市の財政状況では困難。



森川 佳英

Q. 3000万円は本市の年間予算の0.02%に過ぎない。なぜ困難か。

A. 割合は小さいが毎年必要となる。また、毎年の予算編成で、財源不足から基金(自治体の貯金)を取り崩している状況がある。

県内8市での子どもの医療費の助成状況

	就学前	小学生	中学生	財政力指数
大田市	無料	無料	無料	0.28
安来市	無料	無料	無料	0.37
雲南市	無料	無料	無料	0.25
松江市	無料	無料	有料(軽減制度なし)	0.57
益田市	1カ月の支払い上限が 通院1000円・入院2000円	1カ月の支払い上限が 通院1000円・入院2000円	1カ月の支払い上限が 通院1000円・入院2000円	0.40
浜田市	1カ月の支払い上限が 通院1000円・入院2000円	1カ月の支払い上限が 通院1000円・入院2000円	1カ月の支払い上限が 通院1000円・入院2000円	0.41
出雲市	無料	有料(軽減制度なし)	有料(軽減制度なし)	0.52
江津市	無料	有料(軽減制度なし)	有料(軽減制度なし)	0.33

Q

地域コミュニティの課題は

A

担い手の確保に苦慮

Q. 立ち上げの時期やその後の経過がさまざまな状況。組織運営面での現状と課題についての認識は。

A. 人口減少と高齢化が進行する中、いずれの地域も事業や活動を継続する上で、必要な中核となる人材や担い手の確保に苦慮している現状がある。また、活動についても高齢者が中心で、若者の参画や取り込みが難しいという課題を抱える地域が多いと認識している。

Q. 10年で1000万円のコミュニティ実践事業交付金をもとに、各コミュニティが活動しているが、期限が迫っている組織もある。必要に応じた新たな制度設計の進捗状況は。

10年で1000万円のコミュニティ実践事業交付金をもとに、各コミュニティが活動しているが、期限が迫っている組織もある。必要に応じた新たな制度設計の進捗状況は。



森脇 悦朗

A. 現在、地域コミュニティ活動に直接関係する課の担当職員で、庁内ワーキング会議を設け、新たな制度のあり方や制度設計などを検討している段階。新制度の原案を作成し、各地区の地域コミュニティから意見などを聞きながら、平成30年度中には制度を固めていきたい。



交流イベント「AITABI」(跡市地区)

Q

水道事業の安定運営を

A

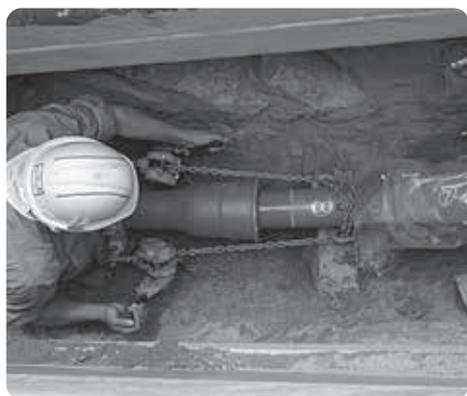
効率的に事業運営を行う

Q

給水人口の減少と簡易水道事業の統合を受けての、水道事業の長期的な安定運営方針は。

A

今後も効率的な事業運営を行い経費の節減に努め、安定的な事業の経営が必要と考



水道管は老朽化したものから順次交換

【島根県広域避難計画】

Q. 島根原発で事故が発生し、約9000人の住民の避難が



島田 修二

必要になった場合の施設対応は。

A. 避難経路所4施設、広域福祉避難所11施設、避難所17施設を予定している。

【運転免許自主返納支援】

Q. 高齢者の交通事故防止と交通弱者対策への支援の拡充を。

A. 難しい問題であるが、総合的に支援策を検討する。

【通学・通園路の安全対策】

Q. 認定こども園開設にあたり、和木町国道9号交差点の安全対策は。

A. 保護者会で通園時間の把握を行うなど、交通安全対策の徹底が必要。国道9号への右折レーン設置について、国交省に現場を確認してもらっている。

Q

学力低迷に歯止めをかけ、夢の実現を保障できる教育の実践を

A

「授業の質の向上」と「家庭学習の習慣づくり」に重点を置く

Q

『全国学力・学習状況調査』の結果が低迷を続け、改善の兆しも見られないが、現状をどのように認識しているか。

A

低空飛行が続いてはいるが、教員の授業力の向上や「ふるさとキャリア教育」の成果など、上昇気流を捉えつつある状況であると認識している。

Q

小学校の英語教育が、平成32年度から本格導入されるが準備状況は。

A

本市ではこれまで小学校の校長、外国語担当者を対象に外国語説明会を実施し、その対応について検討を重ねている。小学校3・4年生は年間35時間、5・6年生は70時間の外国語活動を行う方針を決定した。



田中 利徳

Q

県教育委員会が推進する市町村教育魅力化支援事業の本市での実施を。

A

今後、県教育委員会とヒアリングを行うが、事業の趣旨が県に認められれば、市内小学校と協議しながら、目的達成のための事業手法や予算について検討していきたい。



中学校でのプログラミング授業（技術家庭科）

Q

ワンコイン
乗合タクシーの導入を

A

地域コミュニティとタク
シー事業者での運行
を促進

Q

江津市地域公共交通整備
計画で「平成29年度、生活交
通バスの新規路線運行」とし
ながら、新規路線が運行され
ていない。平成30年度の見通
しは。

A

三江線の代替バスによる利
便性改善で、計画は推進され
る。市内一括での新規路線運
行は難しいため、平成30年度
は地域との協議に取り組む。

Q

生活交通バスでは市民のニー
ズに对应らないため、乗合タ
クシーの導入が必要。500
円程度の低料金で利便性を
確保し、運行委託料でタク
シー事業者の経営を安定さ
せ、市民の外出を容易にする
ことで経済活性化にもつな
がる。ワンコイン乗合タク
シーの導入を。

生活交通バスでは利用者のニーズに对应られない

運行区間	運行日数	乗車人数	1日あたり 乗車人数
今田線 (川戸駅-今田経由-応儀医院)	93	37	0.40
長戸路線 (長戸路集会所-川戸駅)	100	76	0.76
日浦線 (日浦-川戸駅)	100	27	0.27
有福千田線 (本明-跡市バス停)	0	0	0.00
江中スクールバス混乗 (川戸駅-済生会)	240	117	0.49

・平成28年度決算資料で、1日あたり乗車人数が1人に満たない路線
・有福千田線がゼロなのは、事前予約がなく運行自体がされなかったため

A

地域コミュニティ組織とタク
シー事業者でのタクシー運行
を促進している。

Q

「やります」という地域コミュ
ニティ組織があるのか。
研究したいとの地域があり、
勉強会を実施したが今すぐ
できる組織はない。

A



多田 伸治

Q

ヘルプマークの
市民への周知を

A

1月の広報などで
周知していく

Q

県がヘルプマークの配布を12
月から開始した。本市でも市
民への周知・啓発を。

A

ヘルプマークは、何らかの援
助や配慮が必要な人を市民
が認識し、障がい者支援につ
なげるもの。1月の広報や障
がい福祉サービス事業所、相
談支援事業所などを通じて
周知を図る。



このマークを
付けている方への
思いやりのある行動を

Q

【ロタウイルスワクチン】

ロタウイルスには治療法がな
く、ワクチン接種が感染拡大
を防ぐ唯一の方法。ワクチン
接種に公費助成を。

A

現時点では、13の疾病が予防
接種されている。近年、B型肝炎
などに拡大されている。厚
生科学審議会で検討されてお
り、近い将来には定期接種化
がされるものと期待している。

【立地適正化計画】

計画策定の進捗状況は。

すでに立地適正化計画策定
検討委員会を開催し、市民説
明会やパブリックコメント
も実施して、平成30年度の策
定を目指して取り組む。



永岡 静馬

11月15日(水) ポリテクカレッジ島根

江津市選挙管理委員会のご協力をいただき、「選挙制度について」クイズ形式で説明をしていただきました。また、議員から議会の仕組みや9月議会の常任委員会、決算特別委員会の報告を行いました。



ポリテクカレッジ島根では90人の参加のもと報告会が行われました

11月21日(火) 江津高校

ポリテクカレッジ島根と同様に「選挙制度について」、9月議会の報告を行った後、5グループに分かれてワークショップを行いました。

【ワークショップの意見】 ～将来の展望～

- 商業施設（映画館・飲食店）、遊ぶ場所を増やして欲しい。
- 交通機関をもっと便利（本数を増やすなど）にして欲しい。
- 空き家をもっと活用して欲しい。
- 人口を増やして欲しい。
- 安心して暮らせる町にして欲しい。
- 若者が暮らしやすい、活気のある町にして欲しい。
- 人が来たくなるような町にして欲しい。



江津高校2年生70人を対象に報告会が行われました

11月25日(土)

嘉久志地域コミュニティ交流センター

【意見交換】

Q. 嘉久志地域での「^{えびす}蛭子北土地区画整理事業」の支援についてどうか。

A. 要望書も出ており、中心市街地活性化のためにも重要と考えている。

Q. 地元出身者の地元企業への就職が大切と考えるが、積極的な斡旋はどうか。

A. 誘致企業や日本製紙へ就職する地元出身者が増えている。今後もキャリア教育やU・Iターンの推進に努める。

Q. 勤労者青少年ホームの解体はいつのなるのか。

A. 平成29年度中には、取り掛かる予定。

【要望・意見】

嘉久志地域は「^{えびす}蛭子北土地区画整理事業」を立ち上げ、組合設立を進めている。事業を成功させるためには、幹線道路などに対する本市の支援が必要なので、議会も協力をして欲しい。



嘉久志地域コミュニティ交流センターでは40人の参加

議員活動レポート



長門市議会に学ぶ

(議会改革特別委員会)

11月1日、議会改革特別委員会の行政視察として、山口県長門市を訪問しました。議会のICT化に向けタブレット端末を導入している長門市議会の取り組みについて説明を受けました。引き続き調査研究・議論を行って参ります。



スポーツ吹き矢で優勝

(スポーツ振興議員連盟)

10月9日に行われた市民スポーツフェスタのスポーツ吹き矢競技にスポーツ振興議員連盟有志5名で出場しました。強豪チームを相手に奮闘し、個人優勝は逃しましたが、チームワークを発揮して、前年のリベンジを果たし見事団体優勝しました。

表紙 タグラグビー

各編集委員が『江津にある素晴らしいもの、自慢のできるもの』をテーマに表紙を飾っています。



郷田小学校6年生のみなさん

ラグビーのルールを簡素化した球技で、年齢や性別、経験に関わらずプレイでき、1チーム5人のプレイヤーで試合を行います。プレイヤーの腰に「タグベルト」を巻き、このタグを手プレイヤーがとることで、ラグビーと言うタックルの代わりとなります。タグが4回取られた場合、攻撃権が相手チームに移ります。



川本小学校チームとの練習試合

郷田小学校6年生は、5年生の時からタグラグビーに取り組み、17名の児童がAチームとBチームに分れ、練習に励んでいます。取材日は、寒空のもと、川本小学校チームと練習試合に汗を流していました。試合での勝敗ももちろん重要ですが、担任の山内優志先生が掲げる「絆づくり」「礼儀」「体力づくり」の大切さを学ぶ機会となっています。

議会を 傍聴しよう

江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁3階の議会事務局までお越し下さい。

議会へ 参加しよう

議会に対して陳情などを提出することができ、陳情とは、特定の事項について議会などの実情を訴え、適切な措置を要望することです。

次回3月定例会

請願・陳情締切／2月21日午前中まで

日	月	火	水	木	金	土
2/18	19	20	21	22 委員会 (議会運営)	23 全員協議会	24
25	26	27	28 委員会 (議会運営)	3/1	2 本会議	3
4	5 議員連絡会	6	7 本会議 (一般質問)	8 本会議 (一般質問)	9 委員会 (総務文教)	10
11	12 委員会 (建設厚生)	13 委員会 (予算)	14 委員会 (予算)	15 委員会 (予算)	16 情報交換会	17
18	19	20 本会議	21	22	23	24

編集後記

平成30年を迎え、いよいよ5月末には市長選・市議選のダブル選挙の執行が予定されます。高知県大川村では過疎化と高齢化による議員のなり手不足を受け、議会を廃止し、有権者が直接、予算などの議案を審議する「町村総会」の設置に向け検討を始まりました。議論の結果、議会の維持は可能と判断されましたが、全国的に見ても各種選挙での無投票当選が増加しているように感じます。無投票や低投票率の責任は政治そのものにあります。我々の任期も残り数カ月ではありますが、市民の皆様がさらに議会に関心を持っていただけるよう禱を締めなおし、取り組みたいと思います。

(坪内 涼二)

編集・発行責任者

議長 田中 直文

議会広報・情報公開対策特別委員会

委員長 河野 正行

副委員長 坪内 涼二

委員 鍛治恵巳子

委員 多田 伸治

委員 藤間 義明

委員 森脇 悦朗